

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	2,961千円	2,342千円	3,136千円	0千円
総人件費	6,198千円	6,064千円	6,064千円	
総事業コスト	9,159千円	8,406千円	9,200千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	スポ-ツ振興課	スポ-ツ振興係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	11	各種委員に要する経費

事務事業名	01	スポ-ツ推進委員協議会	指標名	イベント協力員数(のべ)				指標種別	活動結果指標	指標の概要				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		H32年度			
戦略プラン	-	-	-	294人	300人	300人	300人	300人	300人	市が開催するイベント等において協力,参加したスポ-ツ推進委員数				
実績	-	-	-	307人	247人	-								
総合戦略	-	-	-	H27年度				H28年度						
改善目標	-	-	-	スポ-ツ推進委員の任期が,2年間(27,28)であり,29年度委嘱においては,新たな人材発掘や公募等の方策について検討する。				改善目標 平成29年度委嘱に向け,推進委員の活性化,若返りを図り円滑に世代交代ができるよう,人材を発掘し選任する。						
個別計画	スポ-ツ基本計画 つくば市スポ-ツ推進計画			事業計画 市主催事業(つくば学園ウオ-クラリ-大会,つくばリレ-カ-ニバル,つくばマラソン,つくば健康マラソン)係員協力。県南スポ-ツ推進委員協議会研修会,県スポ-ツ推進委員協議会女性研修会,関東スポ-ツ推進委員協議会研究大会等に参加。				事業計画 市主催事業(つくば学園ウオ-クラリ-大会,つくばマラソン,つくば健康マラソン)係員協力。県南スポーツ推進委員協議会研修会,県スポーツ推進委員協議会女性研修会,関東スポーツ推進委員協議会研究大会等に参加。						
根拠法令等	スポ-ツ基本法 つくば市スポ-ツ推進委員規則			活動実績 市主催事業(つくば学園ウオ-クラリ-大会,つくばマラソン,つくば健康マラソン)係員協力。県南スポーツ推進委員協議会研修会,県スポーツ推進委員協議会女性研修会,関東スポーツ推進委員協議会研究大会等に参加。				上半期活動実績 -						
事業分類	C 義務的事業			成果 市が開催するスポーツイベント等への協力,地域スポーツ活動の企画・立案等,円滑な大会運営や地域のスポーツ振興に寄与している。また,今後のスポーツ推進委員の選任方法については,スポ-ツ推進委員協議会理事会において意見を伺い検討を行った。				上半期成果 -						
執行体制	職員のみ			課題 スポーツ推進委員は,ある程度のスポーツ指導の経験が必要であるため再任のケースが多い。世代間の継承をしながら人材を発掘し,今後とも引き続き協議会全体の活性化を図る。				課題 -						
事業の目的	市が開催するイベント等において企画,助言,協力をし,また市民に対し実技指導を行いつくば市の体育振興に貢献するため。			事業の進捗状況				事業の進捗状況						
事業の概要	市主催の事業へ参加協力し,全国,関東,県,県南の各協議会への委員の派遣を行う。また,地域住民へのスポ-ツ推進のためイベント等の企画立案に参画する。			達成	目標の進捗状況	達成	-							
ISO 14001 環境性	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-				
	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-				
	-	-	評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				
										事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
										事業費(A)	2,799千円	2,168千円	2,936千円	0千円
										国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
										県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
										地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
										その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
										一般財源	2,799千円	2,168千円	2,936千円	0千円
										人件費(B)	3,512千円	3,437千円	3,437千円	
										正職員	従事割合	0.45人	0.45人	0.45人
										正職員	時間外勤務	35.00時間	35.00時間	35.00時間
										臨時職員等	無	無	無	
										事業コスト(A+B)	6,311千円	5,605千円	6,373千円	
										H29年度当初積算根拠	-			
										H29年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	2,961千円	2,342千円	3,136千円	0千円
総人件費	6,198千円	6,064千円	6,064千円	
総事業コスト	9,159千円	8,406千円	9,200千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	スポ-ツ振興課	スポ-ツ振興係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	11	各種委員に要する経費

事務事業名	02 スポ-ツ推進審議会事業				指標名	スポ-ツ推進審議会開催数				指標種別	活動結果指標			指標の概要		
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	その他の指標			
戦略プラン	-	-	-	-	実績	1回	2回	2回	3回	6回	2回	2回		スポ-ツ推進審議会を開催した数 (平成29,30年度は、スポ-ツ推進計画の見直しを検討するため審議会開催数を増やします。)		
総合戦略	-	-	-	-	実績	1回	2回	-								
個別計画	スポ-ツ基本計画 つくば市スポ-ツ推進計画				改善目標	H27年度				H28年度				事業実施コスト		
根拠法令等	スポ-ツ基本法 つくば市スポ-ツ推進審議会条例				事業計画	審議会を開催し、平成26年度つくば市スポ-ツ推進計画の進行管理や平成27年度スポ-ツ事業について審議し、提言、助言を施策の参考にする。 第1回：6月29日開催 第2回：3月16日開催				つくば市スポ-ツ推進計画の進行管理やスポ-ツ事業等について審議、提言、助言を施策の参考にする。					H26年度決算	
事業分類	C 義務的事業				活動実績	6月と3月に審議会を行い、スポーツ推進計画の進捗状況やスポーツ事業の概要等について協議し、意見をいただいた。				上半期活動実績	-				H27年度決算	
執行体制	職員のみ				成果	審議会委員の意見を受け、進行管理の指標として、成果指標の導入や評価方法を2段階から4段階へ細分化した。				上半期成果	-				H28年度当初	
事業の目的	つくば市長の諮問機関として、有識者及びスポーツ専門家から、つくば市スポ-ツ推進に関する施策について意見を求め、提言、助言を施策の参考にするため。				課題	-				課題	-				H29年度当初	
事業の概要	つくば市が実施するスポ-ツ推進の施策について意見を求め、提言、助言を施策の参考にする。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	事業コスト (A+B)	2,848千円	2,801千円	2,827千円
ISO 14001 環境性	-	-	-	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-		H29年度当初積算根拠	-	理由	-
					評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている		評価	効率性	-					
					評価	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		評価	総合評価	-					

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
市民部	スポ-ツ振興課	スポ-ツ振興係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	12	スポ-ツ振興に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	21,137千円	20,893千円	20,734千円	0千円
総人件費	4,652千円	4,552千円	4,552千円	
総事業コスト	25,789千円	25,445千円	25,286千円	

事務事業名	01	つくばスポ-ツフェスティバル開催事業	指標名	参加者数				指標種別	成果指標	指標の概要				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		H32年度			
戦略プラン	-	-	-	650人	700人	700人	700人	700人	700人	700人				
総合戦略	1	5	スポ-ツの振興	実績	614人	560人	-							
	-	-	-											
個別計画	つくば市スポ-ツ推進計画			H27年度				H28年度						
	改善目標	市内プロチ-ムや大学等参加団体と連携強化を図りながら、円滑に開催する。				改善目標	スポーツを通しての交流の促進を目指し、「するスポーツ」を重視した事業内容を企画する。							
根拠法令等	スポ-ツ基本法			事業計画	市民参画のスポ-ツ事業の実施 スポ-ツを学ぶ講演会等の開催 市内プロチ-ムや大学等と連携した事業の展開 総合運動公園整備のPR				事業計画	市民参画のスポ-ツ事業の実施 市内プロチ-ムや大学等と連携した事業の展開				
	事業分類	A 任意的事業			活動実績	10月3日(土)国際会議場大ホール パネルディスカッション「未来につながるスポーツの力」 パネリスト:筑波大学,市内プロチ-ムの方々 スポーツ講演会「夢を持とう!私の生き方,皆さんに伝えたいこと」 宮本 和知氏(野球解説者・スポーツキャスター・スポーツメンタルトレーナー) 10月17日(土)カピオサイバーダイナアリーナ スポーツ交流事業「つくばスポーツ鬼ごっこ大会」				上半期活動実績	-			
事業の目的	スポ-ツを楽しみ,学ぶ機会を提供するスポ-ツイベントを開催し,スポ-ツを通して人と人との交流を深め,つながりを促進するため。			成果	実行委員会での協議や打ち合わせ等を重ね参加団体等と連携し,円滑に開催することができた。また,事業を通してスポーツのもつ意義や役割などをご理解いただき,スポーツを親しむ機会を提供できた。				上半期成果	-				
	事業の概要	市内大学,プロチ-ム等と連携したスポーツイベントを開催する。			課題	来場者数の目標が達成できなかったため,さらに多くの市民が参加し,交流を深めることができるスポーツイベントとなるよう内容を検討する。				課題	-			
ISO 14001 関連性		環境性	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-					
	効率性		中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-						
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-					
										事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
										事業費(A)	2,102千円	1,858千円	1,699千円	0千円
										国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
										県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
										地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
										その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
										一般財源	2,102千円	1,858千円	1,699千円	0千円
										人件費(B)	4,044千円	3,957千円	3,957千円	
										正職員	従事割合	0.52人	0.52人	0.52人
										内訳	時間外勤務	35.00時間	35.00時間	35.00時間
										臨時職員等	無	無	無	
										事業コスト(A+B)	6,146千円	5,815千円	5,656千円	
										H29年度当初積算根拠	-			
										H29年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
市民部	スポ-ツ振興課	スポ-ツ振興係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	12	スポ-ツ振興に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	21,137千円	20,893千円	20,734千円	0千円
総人件費	4,652千円	4,552千円	4,552千円	
総事業コスト	25,789千円	25,445千円	25,286千円	

事務事業名	02	つくば市体育協会等補助	指標名	会員数					指標種別	活動結果指標		指標の概要	つくば市体育協会会員数 (専門部, スポーツ少年団会員数)		
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
戦略プラン	-	-	-	9,000人	9,000人	9,000人	9,000人	9,000人	9,000人	9,000人	9,000人				
総合戦略	-	-	-	実績	9,226人	9,135人	-								
個別計画	つくば市スポ-ツ推進計画			H27年度					H28年度					その他の指標	つくば市レクリエーション協会会員数:20人
根拠法令等	スポ-ツ基本法			改善目標						改善目標					
事業分類	E 補助金・負担金事業			事業計画	つくば市体育協会:社会人を対象にしたスポーツ専門部会, 青少年を対象にしたスポーツ少年団, 地域住民を対象にしたスポーツ振興会において, スポーツ, レクリエーション事業を実施する。 つくば市レクリエーション協会:様々な団体等が実施するイベントに参加し, レクリエーション活動を提供する。					事業計画	つくば市体育協会及びつくば市レクリエーション協会に補助金を交付し, 活動を支援する。 つくば市体育協会:社会人を対象にしたスポーツ専門部会, 青少年を対象にしたスポーツ少年団, 地域住民を対象にしたスポーツ振興会において, スポーツ, レクリエーション事業を実施する。 つくば市レクリエーション協会:様々な団体等が実施するイベントに参加し, レクリエーション活動を提供する。				
執行体制	補助金(直接)			活動実績	つくば市体育協会:20種目のスポーツ専門部, 16種目のスポーツ少年団, 6支部のスポーツ振興会において大会や講習会等を行った。 つくば市レクリエーション協会:児童館まつりや地区子ども会等に参加協力し, ゲームやコマづくりなどのレクリエーション活動を行った。					上半期活動実績					
事業の目的	市民のスポーツ活動や交流を促進させる団体の組織基盤を強化し, 地域のスポーツ活動を推進するため。			成果	地域や市民のスポーツ, レクリエーション活動を促進させスポーツを通じた交流に寄与した。					上半期成果					
事業の概要	スポーツレクリエーション活動を展開するつくば市体育協会及びつくば市レクリエーション協会に補助金を交付し, 活動を支援する。			課題						課題					
ISO 14001 関連性	-	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	H29年度当初積算根拠			
評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			H29年度の方向性	-	理由	-		
	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-								
	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-								

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	10,367千円	9,395千円	12,053千円	0千円
総人件費	14,997千円	14,672千円	14,672千円	
総事業コスト	25,364千円	24,067千円	26,725千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	スポ-ツ振興課	スポ-ツレクリエ-ション係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	13	スポ-ツ教室開催に要する経費

事務事業名	01 スポ-ツ教室開催事業				指標名	スポ-ツ教室参加人数(延べ)				指標種別	活動結果指標				指標の概要	各種スポ-ツ教室の参加人数		
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
戦略プラン	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-						
総合戦略	1	5	スポ-ツの振興		実績	1,381	1,105	-										
	-	-	-	-	H27年度				H28年度				その他の指標					
個別計画	つくば市スポ-ツ推進計画				改善目標	教室の内容を検討するとともに、ニ-ズの調査と教室開催の企画をする。				改善目標	国体のPRも兼ねた教室や新たな教室も含めて、引き続き継続していく。				事業実施コスト			
						事業計画					事業計画				H26年度決算 H27年度決算 H28年度当初 H29年度当初			
根拠法令等	スポ-ツ基本法				事業計画	ノルディックウォ-キング教室3回 太極拳教室8回 トレイルラン教室4回 ゴルフ教室8回 バレ-ボ-ル教室7回 子どものラ-ト体験1回 大人のラ-ト教室3回 子どもの水泳教室5回 合気道教室5回 子どものスキ-スクール				事業計画	キックボクシング(公募による新規) 5回 アフロリズムダンス(公募による新規) 4回 アーチェリー教室(新規 国体正式競技) 6回 トレイルラン 4回 太極拳 8回 ゴルフ 8回 バレ-ボ-ル 8回 子どもの水泳 5回 大人のラ-ト 3回 子どものラ-ト体験 1回 合気道 8回 子どものスキ- 2泊3日				事業費(A)			
						活動実績					上半期活動実績				国庫支出金			
事業分類	E 補助金・負担金事業				活動実績	【参加者延べ人数】 ノルディックウォ-キング 12名 トレイルラン 69名 太極拳 157名 ゴルフ 217名 バレ-ボ-ル 102名 子どもの水泳 286名 大人のラ-ト 44名 子どものラ-ト 16名 合気道 75名 子どものスキ- 127名 合計1105名				上半期活動実績					県支出金			
						成果					上半期成果				地方債			
執行体制	一部委託				成果	計画通り10種類の教室を実施し、スポーツを始めるきっかけを提供した。太極拳については、教室参加者によりクラブを作り今後も継続して続けていく動きもみられた。				上半期成果					その他特財			
						課題					課題				一般財源			
事業の目的	市民のスポ-ツ振興の啓発、市民どうしが交流できる環境の提供及び市民の健康づくりを図るため。				課題	平成28年度からの新しい教室として公募により決定した「アフロリズムダンス教室」と「キックボクシング教室」を開催する。また、2019年茨城国体のつくば市開催競技である「アーチェリー」について、国体PRも兼ねて教室を実施する。				課題					人件費(B)			
						事業の進捗状況					事業の進捗状況				正職員			
事業の概要	市民を対象に広報誌・つくば市HP・facebook・地域情報紙等で募集を行い、各教室を開催。				事業の進捗状況				事業の進捗状況				従事割合					
					達成				達成				時間外勤務					
ISO 14001 関連性					有効性				有効性				臨時職員等					
					効率性				効率性				無					
				総合評価				総合評価				事業コスト(A+B)						
				理由				理由				H29年度当初積算根拠						
				理由				理由				H29年度の方向性						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	20,965千円	21,412千円	24,879千円	0千円
総人件費	28,492千円	27,698千円	27,966千円	
総事業コスト	49,457千円	49,110千円	52,845千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	スポ-ツ振興課	スポ-ツ振興係 スポーツレクリエーション係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	01	14	スポ-ツ大会開催に要する経費

事務事業名	01	各種スポ-ツ大会開催事業		指標名	つくばマラソン出走者数				指標種別	成果指標	指標の概要	つくばマラソンに出走したランナ-の数			
				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度		
戦略プラン		3	1	スポ-ツの振興	16,000人	18,000人	18,000人	18,000人	18,000人	18,000人	18,000人				
総合戦略		1	5	スポ-ツの振興	実績	13,763人	15,728人	-							
個別計画		つくば市スポ-ツ推進計画		改善目標	H27年度 (つくばマラソン) より安全・安心なコースを目指すため、現在の折り返しコースから周回コースへ変更すること。				H28年度 (つくばマラソン) 昨年は大会時に交通調査を実施しており、その結果を、今後のマラソンコース計画の検討に反映させる。また、廃棄物発生抑制として、マラソン開催時にごみの分別を実施します。						
根拠法令等		スポ-ツ基本法		事業計画	(つくばマラソン)環境に配慮したエコマラソンをさらに推進し、前回大会を踏まえた課題の改善を図り、ランナ-にとってよりよい環境で参加できるつくばマラソンを11月22日(日)に開催する。 (その他の大会) ・5月23日 ウォ-クラリ-大会 ・10月17日 スポ-ツ鬼ごっこ大会 ・10月24日 リレ-カ-ニバル ・平成28年1月30日 健康マラソン大会				(つくばマラソン) 大会テーマである「マラソンを科学する」を継続し、次年度はまた新たな「科学する」テーマを定め、更なる大会の発展を目指す。 (その他の大会) 健康マラソン、つくば学園ウオークラリ-、市長杯サッカー、市長杯オープンテニス、スポーツ鬼ごっこ、荒川区交流野球、TX沿線自治体交流サッカーなど						
事業分類		E 補助金・負担金事業		活動実績	(つくばマラソン) フルマラソンのコースを、これまでの折り返しコースから周回コースへと変更した。				上半期活動実績						
執行体制		職員のみ		成果	(つくばマラソン) 周回コースに変更した結果、昨年までと比較して走路幅を広く確保することができ、ランナ-の安全性・走行環境の改善を図ることが出来た。				上半期成果						
事業の目的		(つくばマラソン)市民のスポ-ツへの意識高揚を図るとともに、つくば市及び全国のランナ-の技術向上と交流の場提供のため。 (健康マラソン)小学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図るため。		課題	(つくばマラソン) 交通規制時間や迂回計画等を精査し、交通へ与える影響を軽減する必要がある。				課題						
事業の概要		(つくばマラソン)つくば市、筑波大学、茨城陸上競技協会及び読売新聞社が主催し、筑波大学陸上競技場・多目的グラウンドを中心会場とした日本陸上競技連盟公認コースにおいて、42.195Kmの部、10Kmの部を開催。 (健康マラソン)市報、市HPに掲載、各小中学校・市施設・TX研究学園駅・近隣市町村に申込用紙を配布し、2・3・5Kmの部を開催。		事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-				
ISO 14001 環境性		廃棄物発生抑制 つくばマラソン時のごみの分別		評価	有効性	高: 成果が向上(高水準を維持)している		有効性	-	効率性	中: 適切な費用対効果が得られている				
					総合評価	A: 成果を維持して継続実施		総合評価	-						
											事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
											事業費(A)	20,965千円	21,412千円	24,879千円	0千円
											国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
											その他特財	1,073千円	1,411千円	1,300千円	0千円
											一般財源	19,892千円	20,001千円	23,579千円	0千円
											人件費(B)	28,492千円	27,698千円	27,966千円	
											正職員	従事割合	2.65人	2.65人	2.65人
											時間外勤務	3085.00時間	3000.00時間	3100.00時間	
											臨時職員等	有	有	有	
											事業コスト(A+B)	49,457千円	49,110千円	52,845千円	
											H29年度当初積算根拠				
											H29年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	217,579千円	224,467千円	375,652千円	0千円
総人件費	15,274千円	14,992千円	55,926千円	
総事業コスト	232,853千円	239,459千円	431,578千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	スポーツ振興課	施設管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	02	11	体育施設維持管理に要する経費

事務事業名	01	体育施設維持管理事業(グラウンド・テニスコート・柔剣道場・体育館)	指標名	利用者数				指標種別	成果指標	指標の概要	体育施設17施設の利用者数				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度			
戦略プラン	-	-	-	479,000人	475,000人	475,000人	475,000人	475,000人	475,000人	475,000人					
総合戦略	-	-	-	実績	473,105人	462,745人	-								
個別計画	-	-	-	H27年度				H28年度							
根拠法令等	つくば市体育施設条例			改善目標	既存施設の大規模改修とまでは至らないが、利用者の安全面を考慮し、優先順位を設けて順次改修及び修繕を行っていく。 ・谷田部総合体育館非常放送設備更新工事(12月頃) ・筑波総合体育館高圧受変電設備外改修工事(9月頃) ・豊里体育館玄関ポーチ床タイル修繕(9月頃)				改善目標	既存施設の大規模改修とまでは至らないが、利用者の安全面を考慮し、優先順位を設けて順次改修及び修繕を行っていく。また、平成29年度の指定管理制度の導入に向けて、検討を行う。					
事業分類	A 任意的事業			事業計画	改修・修繕工事計画(当初予定) ・桜総合体育館2件;受水槽改修工事(6月頃)、電灯盤主幹開閉器交換工事(12月頃) ・谷田部総合体育館4件;火災受信機交換工事(7月頃)、非常放送設備更新工事(12月頃)、防犯カメラ設置工事(8月頃)、排煙窓修繕工事(12月頃) ・谷田部野球場2件;電気設備修繕工事(10月頃)、グラウンド改良整地工事(11月頃) ・筑波総合体育館1件;高圧受変電設備外改修工事(9月頃)				事業計画	体育施設における指定管理者制度の導入準備(平成29年4月導入予定)。 施設が老朽化しており、今後も要修繕箇所が確実に増えることが予測されるため、利用者の安全性を確保するために修繕等の維持管理を行っていく。 ・谷田部多目的広場改修工事(6月から) ・豊里柔剣道場耐震補強改修工事(8月頃から) ・谷田部テニスコート改修工事(10月頃) ・各体育館雨漏り修繕工事(5月頃から順次)					
執行体制	一部委託			活動実績	修繕工事22件実施。 桜総合体育館外7施設 施設修繕63件実施。 桜総合体育館外13施設 備品修繕5件実施。 大穂体育館外3施設 随時、要修繕箇所の把握調査を行い、修繕工事等を実施する。				上半期活動実績	-					
事業の目的	近年の体育施設利用状況をみると、体育施設を利用しスポーツを行う市民は増加している。誰もが気軽にスポーツに親しみ、健康増進を図れるように体育施設を維持管理することが必要であるため。			成果	利用者の安全性を確保するための修繕および修繕工事を実施することができた。また、今後の要修繕箇所についても、概ね把握することができた。				上半期成果	-					
事業の概要	体育施設17施設(体育館7,テニスコート2,野球場2,サッカー場1,ソフトボール場1,多目的広場3,柔剣道場1)の維持管理			課題	施設が老朽化しており、今後も要修繕箇所が確実に増えることが予測される。				課題	-					
ISO 14001	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-					
環境性	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-					
	-	-	評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-					
事業実施コスト											H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
事業費(A)											123,096千円	137,327千円	243,360千円	0千円	
国庫支出金											0千円	0千円	0千円	0千円	
県支出金											0千円	0千円	0千円	0千円	
地方債											0千円	0千円	32,800千円	0千円	
その他特財											17,777千円	20,896千円	21,723千円	0千円	
一般財源											105,319千円	116,431千円	188,837千円	0千円	
人件費(B)											7,661千円	7,509千円	15,017千円		
正職員											従事割合	1.00人	1.00人	2.00人	
時間外勤務											25.00時間	30.00時間	60.00時間		
臨時職員等											有	有	有		
事業コスト(A+B)											130,757千円	144,836千円	258,377千円		
H29年度当初積算根拠											-				
H29年度の方向性											-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	217,579千円	224,467千円	375,652千円	0千円
総人件費	15,274千円	14,992千円	55,926千円	
総事業コスト	232,853千円	239,459千円	431,578千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	スポーツ振興課	施設管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	02	11	体育施設維持管理に要する経費

事務事業名	02	ウェルネスパーク管理事業	指標名	利用者数				指標種別	成果指標	指標の概要	指定管理者によるつくばウェルネスパーク3施設の利用者数				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度			
戦略プラン	-	-	-	252,000人	250,000人	250,000人	250,000人	250,000人	250,000人	250,000人					
総合戦略	-	-	-	実績	246,413人	257,464人	-								
個別計画	-			H27年度				H28年度							
根拠法令等	つくばウェルネスパーク条例		改善目標	現在、実施しているアンケートの内容を見直し、6月休館明け(6月20日頃)から見直し後の内容でアンケート調査を実施する。これにより、利用者ニーズに即した運営を行っていく。				改善目標 アンケート等により利用者ニーズを把握し、利用者が求める自主事業を計画し、実施する。運営面でより一層のサービス提供を行っていくことで、ウェルネスパーク全体の利用者増加につなげる。							
事業分類	A	任意的事業	事業計画	既存の自主事業の実施内容を充実させ、また、新規自主事業を計画、実施する。設備等の改修・修繕工事計画(当初予定)6件				事業計画 開場から6年が経過し、設備等の耐久年数が経過してきたため、修繕工事等の時期を把握し、パークの運営に支障をきたさないようにする。							
執行体制	指定管理者		活動実績	新規の自主事業を計画するまでに至らなかったが、アンケート等により既存の自主事業の内容充実、また利用者ニーズを把握した運営に努めた。				上半期活動実績 -							
事業の目的	指定管理者制度を導入し、民間業者の運営方法を活かした効率的な管理を行うとともに、施設の運営及び維持管理費等を軽減するため。		成果	アンケート内容を見直したことで利用者からのより多くのご意見をいただき、利用者ニーズに即した運営に努めることで、利用者の増加につなげることができた。				上半期成果 -							
事業の概要	つくばウェルネスパーク3施設(ヘルスプラザ、セキショウチャレンジスタジアム、スポーツフィールド)の維持管理		課題	利用者が求める自主事業を計画・実施することで、パーク全体の利用者の増加につなげる。				課題 -							
ISO 14001	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-					
環境性	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-					
				効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-					
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-					
事業実施コスト											H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
事業費(A)											94,483千円	87,140千円	85,938千円	0千円	
国庫支出金											0千円	0千円	0千円	0千円	
県支出金											0千円	0千円	0千円	0千円	
地方債											0千円	0千円	0千円	0千円	
その他特財											0千円	0千円	0千円	0千円	
一般財源											94,483千円	87,140千円	85,938千円	0千円	
人件費(B)											3,816千円	3,755千円	3,755千円		
正職員											従事割合	0.50人	0.50人	0.50人	
時間外勤務											7.00時間	15.00時間	15.00時間		
臨時職員等											無	無	無		
事業コスト(A+B)											98,299千円	90,895千円	89,693千円		
H29年度当初積算根拠											-				
H29年度の方向性											-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	217,579千円	224,467千円	375,652千円	0千円
総人件費	15,274千円	14,992千円	55,926千円	
総事業コスト	232,853千円	239,459千円	431,578千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	スポーツ振興課	施設管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	10	06	02	11	体育施設維持管理に要する経費

事務事業名	03	体育施設耐震化事業	指標名				指標種別				成果指標				指標の概要
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度		
戦略プラン	-	-	-	-	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	昭和56年以前に建設された建築物の耐震化率	
総合戦略	-	-	-	-	60%	60%	-							その他の指標	
個別計画	つくば市耐震改修促進計画				H27年度				H28年度				事業実施コスト		
根拠法令等	-				改善目標				改善目標				事業費(A)		
事業分類	E 補助金・負担金事業				事業計画				事業計画				国庫支出金		
執行体制	職員のみ				活動実績				活動実績				県支出金		
事業の目的	つくば市耐震診断改修計画に基づき耐震診断委託を行い、その結果に応じて工事を実施する。市民が使用する体育施設の安全性を確保するとともに、災害時の避難場所としても活用するため。				成果				成果				地方債		
事業の概要	体育施設において、つくば市耐震改修促進計画に基づき、昭和56年改定の新耐震基準に沿った耐震化を行う。				課題				課題				その他特財		
ISO 14001 環境関連性	-				評価				評価				一般財源		
	-				事業の進捗状況				事業の進捗状況				人件費(B)		
	-				有効性				有効性				正職員		
	-				効率性				効率性				従事割合		
	-				総合評価				総合評価				時間外勤務		
	-				H29年度当初積算根拠				H29年度当初積算根拠				臨時職員等		
	-				理由				理由				事業コスト(A+B)		